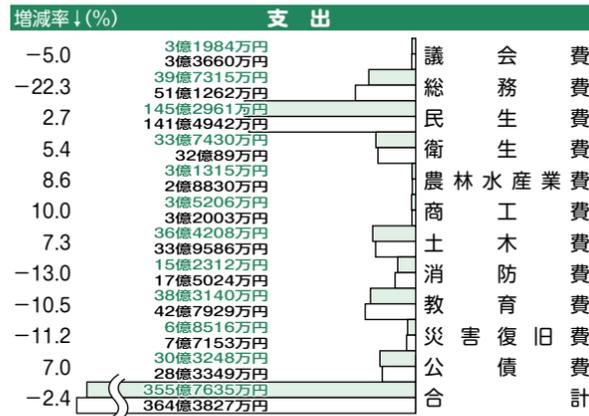
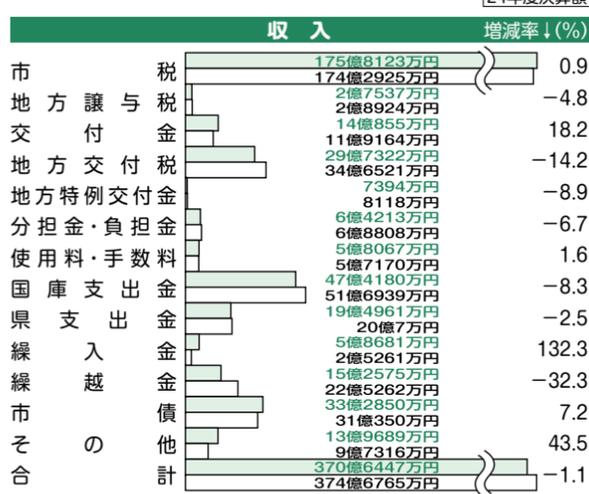


▼グラフ1 一般会計予算執行状況の前年度との比較



*支出見込額は、翌年度への繰越事業の財源を加算した実質収支で掲載しています。

▼表1 市民の負担状況

費用	市民一人あたり	一世帯あたり
費用	26万6374円	63万49円
市税負担額	13万1637円	31万1360円

▼表2 市債(一般会計)・債務負担行為の市民一人あたりの比較

	市債現在高	債務負担行為未払残高
25年度 我孫子市	22万5154円	2万7288円
24年度の県内37市平均	32万4110円	6万6745円

*26年4月1日現在の人口で比較。
*県内37市平均の市債現在高は普通会計で表示。

▼表3 市債(一般会計)・債務負担行為の推移

年度	市債現在高	債務負担行為未払残高
23年度	287億5829万円	44億2733万円
24年度	294億1218万円	41億2103万円
25年度	300億7106万円	36億4448万円

▼表4 基金の25年度末残高

<一般会計において資金の管理を行うもの>

財政調整基金	35億6900万円
減債基金	2億4100万円
庁舎整備基金	1億7100万円
ふるさと手賀沼ふれあい計画推進基金	1億270万円
国際・平和交流推進基金	4930万円
社会福祉事業基金	3億4760万円
緑の基金	1億2250万円
スポーツ振興基金	4010万円
清掃工場建設基金	10億300万円
成田線輸送力強化等整備基金	1億50万円
文化施設整備基金	5億5140万円
めるへん文庫基金	78万円
文化財保存基金	1780万円
災害対策基金	2億3700万円
東日本大震災復興交付金基金	1億6350万円
教育振興基金	131万円
合計	67億1849万円

<各特別会計において資金の管理を行うもの>

国民健康保険事業財政調整基金	100万円
介護保険財政調整基金	4億7304万円

*財政調整基金・年度間の財源の不均衡を調整するための積立金
*減債基金・市債(地方債)の返済のための積立金

▼表5 特別会計予算執行状況

会計	収入見込額	支出見込額
国民健康保険事業	145億9868万円	136億704万円
公共下水道事業	48億6000万円	46億5468万円
介護保険	76億4699万円	73億5197万円
後期高齢者医療	13億6626万円	13億2491万円
合計	284億7193万円	269億3860万円

*公共下水道事業特別会計における支出見込額は、翌年度への繰越事業の財源を加算した実質収支で掲載しています。

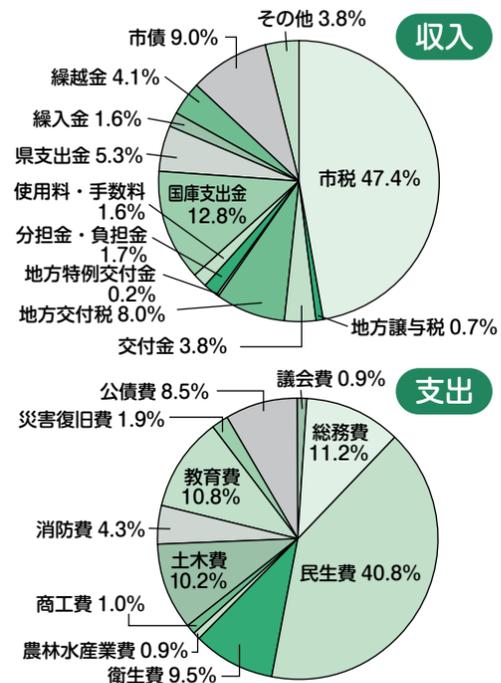
▼表6 水道事業会計の状況

<事業経営に係る事業収支(税抜き)>	
水道事業収益	23億2289万円
水道事業費用	22億6580万円
差し引き	5709万円

<水道施設建設に係る資本的収支(税込み)>

資本的収入	1162万円
資本的支出	11億1301万円
差し引き(補てん額)	-11億139万円

▼グラフ2 平成25(2013)年度の一般会計収入・支出割合



●収入(歳入)
繰入金(132.3%増)
布佐東部地区の復興事業に東日本大震災復興交付金

●支出(歳出)
総務費(22.3%減)
年度間の財源の不均衡を調整するために設けられている財政調整基金への積立額が減少したことや、24年度に気象台記念公園の耐震性貯水槽設置工事が完了したためです。

●消防費(13.0%減)
24年度に消防・救急無線のデジタル化整備事業や西消防署に配置している化学消防ポンプ車の更新が完了したためです。

●災害復興費(11.2%減)
国からの東日本大震災復興交付金を復興事業の財源として活用するため、24年度に創設した東日本大震災復興交付金基金への積立額

市債は、施設整備や用地取得などの費用に充てるための財務省や地方公共団体金融機構、民間金融機関などからの借入金です。一般会計の25年度末の市債残高は、300億7106万円です。

債務負担行為は、工期が数年にわたる工事の一括契約や、土地や建物の分割購入など将来にわたる支払いを約束するもので、25年度末の債務負担行為未払残高

は、36億4448万円です。(表2・3)。

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、運用するために設けられています(表4)。

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です(表5)。

水道事業会計
水道事業は、公営企業として独立採算で運営されています。25年度の事業収支は、5709万円の利益剰余金が生じました。

資本的支出の主な内容は、我孫子地区の配水管布設工事、つくし野地区などの老朽管布設工事、浄水場関連工事、企業債の返済などです。なお、資本的収支の不足額は、減価償却費などを積み立てた内部留保資金などで補てんしました。水道企業債の年度末残高は、7億5908万円です(表6)。

市税(市県民税・固定資産税・軽自動車税・法人市民税)の休日納税相談
平日の相談が困難な方のために、市税休日納税相談窓口を開設します。期限内の納付が困難な場合は、必ずご相談ください。当日は納税も受け付けます。
日時 7月26日(土)・27日(日) 午前9時~午後4時
場所 収税課(市役所本庁舎1階)
収税課・内線387、471(当日は☎7185-1349)

では決算状況がまとまり次第、広報あびこでお知らせします。

水道局経営課 ☎7184-0114
財政課・内線236、水道局経営課 ☎7184-0114

25年度の一般会計予算の総額は372億8754万円でしたが、実際の収入は370億6447万円、支出は355億7635万円になりました。

収入から支出を差し引くと、14億8812万円が繰越金として26年度の収入となります。

増減の主な理由
●収入(歳入)
繰入金(132.3%増)
●支出(歳出)
総務費(22.3%減)

調整するために設けられている財政調整基金への積立額が減少したことや、24年度に気象台記念公園の耐震性貯水槽設置工事が完了したためです。

市債(地方債)現在高と債務負担行為未払残高
市債は、施設整備や用地取得などの費用に充てるための財務省や地方公共団体金融機構、民間金融機関などからの借入金です。

基金
特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です(表5)。

市税(市県民税・固定資産税・軽自動車税・法人市民税)の休日納税相談
平日の相談が困難な方のために、市税休日納税相談窓口を開設します。期限内の納付が困難な場合は、必ずご相談ください。当日は納税も受け付けます。
日時 7月26日(土)・27日(日) 午前9時~午後4時
場所 収税課(市役所本庁舎1階)
収税課・内線387、471(当日は☎7185-1349)

平成25(2013)年度下半期 予算の執行状況

市の財政がどのような状況にあり、皆さんが納めた税金や国・県からの支出金などが、どのように使われているかを知っていただくため、平成25(2013)年度予算の執行状況をお知らせします。なお、今回お知らせする額は決算額とは異なる場合があります。

基金から、市債の補償金免除繰上償還に減債基金からそれぞれ繰り入れを行ったためです。

●その他(43.5%増)
我孫子駅北口土地区画整理事業に係る清算金等の収入があったためです。

●地方交付税(14.2%減)
放射能対策経費の減により震災復興特別交付税が減少したことなどによるものです。

市民の負担状況
市民サービスやさまざまな事業を行うための費用は、皆さんに納めていただいている市税のほか、国・県からの支出金や市の借入金である市債などで賄われています。

26年4月1日現在の人口13万3558人、世帯数5万6466世帯で算出した市民一人あたりおよび一世帯あたりの費用と市税負担状況は、表1のとおりです。

水道事業会計
水道事業は、公営企業として独立採算で運営されています。25年度の事業収支は、5709万円の利益剰余金が生じました。

湖北行政サービスセンターを移転します

9月1日(月)から

湖北行政サービスセンターは老朽化のため、現在の施設でのサービスを8月29日(金)で終了し、9月1日(月)から旧JA東葛ふたば湖北支店(古戸171の2)〈下図参照〉で業務を行います。

至 我孫子 至 布佐

移転先
新・湖北行政サービスセンター

国道356号

至 湖北小

現・湖北行政サービスセンター
湖北地区公民館